

午前9時37分 開会

○宮本会長

おはようございます。令和5年4月農業委員会を開催します。本日、谷川委員の方から欠席届が出ております。本日の署名人といたしまして、池田委員、大坂委員よろしくお願ひします。では、事務局お願ひします。

○事務局1

はい。それでは、この度は大きな議案はございませんでした。年度替わりということでございまして、一応招集させていただくことでご案内させていただきました。

○事務局1

まずもって3月6日より4月5日までの1ヶ月間、農業委員の推薦並びに募集という形でご案内をさせていただいたところ、4月6日をもちまして8名の定員が整備されましたことを、この場をお借りしまして、ご報告させていただきます。ありがとうございます。

○事務局1

それでは議案の方を進めさせていただきます。議案第1号、その他に入ります。宇多津町農業経営規模拡大推進事業補助金交付要綱につきましてということで、説明させていただきます。

○事務局1

変更内容に下線を打っております。この辺りが昨年度、いろいろと皆さんにご審議いただきまして、変更になった箇所でございます。これを本年改定させていただきます。せっかくこういう改定をさせていただいて、利用しやすくなったというふうに思います。極力これを各農業の、皆さんに対して推進していただけたらというふうに考えております。よろしくお願ひいたします。

○宮本会長

はい。今お手元に交付要綱を配りました。本件につきましては確か去年の9月の段階で皆さんに協議をいただきまして、こういう内容に変更するというので同意をいただ

いております。今回4月1日の日付から、また、制定となりましたので、まず下線の部分に変更部分という説明もありましたように、皆さんの同意をいただいた内容になっていることを確認いたしました。これで、この要領はいろいろアンケートの中で、4つありました分の一つと、変更項目ということで、実施することができました。あとこれにつきまして、また委員がいろいろと地元の方に接触する機会もあろうかと思っておりますので、こういう要綱が変わりました。より使い勝手が良いようになりましたということで、何かの機会があれば皆さんにPRしていただければ幸いかと、このように考えております。

○宮本会長

内容は、これで要綱につきましては問題ないかと思っておりますが、何か意見等感想でも結構です。ありましたらどうぞ。挙手いただければ、指名させていただきます。いかがでしょうか。

○宮本会長

よろしいですか。

はい、そうしたらこの要綱につきましては、これで終わりいたします。

○事務局1

それでは農業支援補助事業につきまして、先々月以来担当の方からご説明をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

○事務局2

失礼いたします。農業機械への補助制度につきまして、いろいろ補助制度がある中、緑の冊子の担い手への支援策ガイドを見ておりました、条件が厳しいものが多いと思いつつながら、確認していたところ、農業支援グループについてのチラシを見まして、こちらにつきまして香川県の農業経営課の方に確認いたしましたので、情報提供をしたいと思っております。

○事務局2

こちら構成員につきまして、右側にございます通り、農業者でなくても、結成することができます、条件としましては、農業者でなくても、担い手になる意思のある人だっ

たらOKということです。それと65歳以下を1名含んだ3名以上で結成できるとのことです。こちらにつきましても、例のごとく、厳しい条件が一つあるんですけども、それが作業受託ということで、右下にあります内容項目ごとに、1番から7番というような項目分けをして、こちらを受託するということになります。こちらを2年以内に1ヘクタール以上という条件があります。こちらについて、作業内容1項目ごとに、4000円/10アールという助成があります。さらに左側にあります農業機械を、上限100万円の3分の1以内。集落営農組織に位置付けられれば、上限300万円になるとのことでした。こちらがメリットになります。以上になります。

○宮本会長

はい。大坂委員。

○大坂委員

これ宇多津は、農振地区外れているが、それでも対応はできますか。

○事務局1

大坂委員が言われた通りで、この4月1日より、基盤法の法律が若干改正されて、今まで、人農地プランというふうな形で、それを作り上げてくださると、それを作成した条件をもとにいろんな助成を行います。というような国の施策のもとにやっておったところが、人農地プランという名称からですね、今回地域計画というふうな名称に変わらして、それを作成をし直してくださいという、おさがやってきてますんで、我々宇多津町においては、農振地域から外れている関係もありまして、直島と宇多津町、2つの町が、農業からちょっとかけ離れてきているような状態にありますので。

○事務局1

しかし、全く農業ができない、しないっていうわけではなく、結構まだ残っていく農家の方もおられますのでそこをやっぱり、手厚くやっていかないと、なかなか前に進めないという話があって、明日中讃普及センターの方が、その地域計画というのを、宇多津町でも独自の地域計画を作成するために向こうから来ていただいて、アドバイスを受けて、町としては、それを何らかの形で作成したいなというふうに考えておるところでございます。それができれば、このグループでなくても、ある程度機械購入とか、他のところでの助成が若干できるんじゃないかなというふうに思っております。大きい高松市と

か丸亀市とかそういったものの同じような助成はなかなか厳しいかもわからないですけども、それはそれなりとして宇多津に合った助成をいただけるようなことになるのではないかなというところをちょっと期待をして、そういう地域計画を作成していきたいなというふうに思っております。これは間に合ったら今日ご説明させていただこうかなと思ってたんですけども、明日、来られるということなんで、明日の情報を、来月以降の農業委員会の中でお示しさせていただいて、こういう形で作ろうと思うということ、発表させていただけたらいいのかなというふうに考えておるところでございます。

○大坂委員

そういった中で、実際、農業団体がやっていますね。これは国の補助事業で、平成12年に立ち上げた、それは一つのグループやったんだけど。今、農協が一応主体を持ってやっているわけだけど。これ一体対応できるかどうか... 県の補助金ということですね。

○事務局1

はい。そうです。

○大坂委員

今まではそういった補助事業も全く乗せていないけども、実際にかかなりの面積あると思う。そういったことが対応できるのであれば、それに基づいて、面積が増えたらこうだと言う話になってくるのであれば、逆にある程度今までの実績は、ある程度のもとして見てもらって、助成金をいただいて、逆に言ったら、平成12年から作業効率一切上げてないんだから、今また肥料、農薬が高騰しているなかで、そういった助成金がいただけるという格好になるのであれば、農協との話し合いになるけど、農家の負担が減るかもしれない。農協の利益率は一緒かもしれないけども、農家の作業代金を、この補助金がいただけるのであれば、それを差し引いてやったら。作る人は楽になる。多少、そこら辺りまた農協がどういうふうな回答するかわからないですけど。

そういったのが対象になるのであれば、そういう方法をいただけたらなと。だからその集団がお金を儲けるために、その補助金をもらうんでなく、それを生産者に還元できるのであれば。そういったことで、確認しておいてください。

○事務局1

はいわかりました。JAさんと話をしておきます。

○宮本会長

はい。その他ありましたら、他ありますか。

○宮本会長

はい。ないでしょうか。

○宮本会長

この農業支援グループという形の打ち出し良く見るんですけども、実は農業委員会会長の会の中でも、これ使い勝手が非常に簡単で、実績にも書かれてるんですけども、年に2、3グループ出てきているという形で。条件が緩やかで本当に使い勝手がいいから、という声は聞きます。あと今、大坂委員が言われたように、宇多津地区はどうなんだろうというのは、なかなか回答としては私も聞いてなかったんで。それを特に聞いていただきたいということで、これはこれで進めて、もっと掘り下げていって、もっと基準が緩やかに適用できるのであれば結構な話かなというふうに理解しております。本日の議題の中に、これ支援グループの話をさせていただきました。今までアンケートによって4つの項目ということで、あと2つ残っていたんですが、新規農業者の就農支援と、それと、機械の補助金の申請ということで、いろいろ皆さんのご意見聞いておったんですが、今報告がありましたのも、その一環という形で、この項目に当てはまるかという理解しております。できれば、今回アンケートに対策としまして4つの項目やりましたので、これをもって新規農業の担い手の支援及び機械の購入の支援という項目が、この項目で今回の例を挙げて終了したいと思っております。

○宮本会長

最後に3つ目のひとつの対策ですが、地域の集団農業関連作業、井手ざらいとか池の草刈り等々の補助金、これは去年の3月だったと思うんですけど、報告ありましたように多面的機能支払金交付金という形で条例を作っていただいて、それでこの項目もクリアしたという理解しております。長々とアンケートに始まりほぼ3年、前会長の時からですね、アンケートをとり、それに対する農業委員会の対応ということで4つの対策項目を考え、町長なり、議会の方をお願いに参りました。委員の皆さんにほぼ2年かけていただいていろいろ、協議させていただきましたので、この4項目。すべて今回の委員会で

終了という形をとりたいと思います。

○宮本会長

なお、今事務局の方から言われましたように、法律面が変わっております。これは日本の農業が非常に苦しい状態で、耕作放棄地が富山県 1 県ぐらいの面積が耕作放棄地になったり、或いは、相続しても、登記ができていなくて、農地の事情が難しいということでも、また、本年度から相続に対する登記が義務化されたというような項目、いろいろと農業関係に関する法律が変わってきております。そういう中で、当町非常に苦しい農業環境ではあるんですが、できるだけ補助金を取りたいし、できるだけ皆さんの負担を軽くして、当然、赤字経営でどうかなというたさんの意見ある中でも、少しでも助成をふやしていきたいという形で、これからも向かっていきたいと思いますので、ご意見また質問等ありましたら事務局に聞いていただくなりしていただきたいと思います。

○宮本会長

もう一点、地元と接触されてこれから農作業がまただんだん増えてきたら、隣近所なり、或いは田んぼのところでお会いしたら、こんな話があるよということで委員の皆さんも積極的にPRしていただければ委員会がいろいろと頑張っていることも、一つはアピールできるかなあというふうに感じてますので私も含めて、やっていただければありがたいかと思っておりますということで以上、方向も含めて、農業支援、補助事業等についての項目を終わりたいと思います。ありがとうございました。

○宮本会長

意見、質問がありましたらどうぞ。

○宮本会長

はい大坂委員。

○大坂委員

1 号の議案の中のこの補助金交付要領、経営規模拡大促進。これは実績は何件ですか。

○事務局 1

まだゼロなんです。推進しておいてください。

○大坂委員

はい。わかりました。

○宮本会長

よろしいですか。はい。それじゃあ最後にちょっと農業委員会の活動記録なんですけど、この前皆さん多分いただいたと思うんですが、私もその場でぱっと見て、よく内容理解してなかったんで、帰ってじっくりと見させていただきました。この中に項目の大中小とかあるんですけど、この内訳とか書き方。例としてあれば、次回の委員会で皆さんに提示いただければより書きやすいかなと思います。これは前も申し上げまして農業委員会で方針等をデータとして残し、また皆さんに一般の方に見ていただけるような形で残そうという趣旨なんで、これは例えば担い手とか耕作放棄地とかいろいろあるんですけども、本当に一般の方と接触して農業関係のお話をした、こういった内容で結構なんで、書き方はわかっておられれば、より書きやすいかなと思いますという提案をさせていただきました。事務局できれば農業会議にでも聞いて、事例的なものを出していただければありがたいと思いますので、追加で意見を述べさせていただきます。はい。他ありますか。よろしいですか。それでは閉会とさせていただきます。

○事務局1

すいません。ありがとうございます。今会長さんの方からお話ありましたように一応報告書というのを今年度4月から、進めていきたいと考えております。書き方とか内容がということで、その辺りまた準備させていただきます。本来、書式にこだわらずに、いろいろと日常、例えば、自分の田んぼに向かう途中で、この田んぼちょっと今作ってなくて、草がたくさん生えているとか、そういった話でも結構です。気づいたところをリアルタイムにご記入いただいて、それを報告として出していただくということが一番大事なことじゃないかなというふうに思っておりますので、気づいたところ、人がこういったことで困っていたというふうなことも、つぶさに記入いただいて、提出いただけたら、その辺りはまた県の方に発信させていただけたらというふうに思っております。それでよろしくお願ひします。

○事務局1

もう一点は新聞の記事を置かせていただいています。●●さんってお父さんが認定農業

者、昨年、皆さんに審議いただきました。その息子さんになります。土地がない関係で飯野の方でブドウ作りをしているということなので、地元でそういうところがあるようだったらアドバイスいただいて、ここでもブドウができるよというのであれば、そういうふうな形で進めていただければ、また宇多津で違う新しいそういう発信できる作物ができるんじゃないかなと、いうふうに思っておるところでございます。またご一読いただいて、生かしていただけたらというふうに思っております。

○事務局 1

最後なんです、ここに先ほどお話した地域計画のマニュアルというのがございます。これが、人農地プランに変わるものがございます。もう一度、目通してきてください。それでまた皆さんのご意見聞けたらというふうに思います。明日普及センターの方でいろいろ聞いておきますので、それにプラスアルファができていいものができたらなというふうに思っておりますので、その辺りご理解いただけたらというふうに思っております。よろしく願いいたします。以上でございます。はい。

午前10時03分 閉会